



# 学校だより1月号

令和2年12月25日  
横浜市立青葉台中学校  
校長 森 博昭

令和2年度 VOL. 9

TEL 983-1062 FAX 983-7103 Eメール ky-yj-aobadai@city.yokohama.jp

マスコミから「これまでの6年間（「はやぶさ2」の打ち上げからカプセルの帰還まで）を自己採点するとしたら」と聞かれて・・・ 「(100点満点で) 1万点です！」

<宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 津田雄一プロジェクトマネージャー>

## 長い2学期、お疲れさまでした

この1年を振り返った時に、新型コロナウイルス感染症への対応を抜きに語ることはできません。前年末から海外で流行しているとのニュースが伝わり始め、年明けから国内でも横浜港に停泊したクルーズ船での感染、東京2020オリンピック・パラリンピックの延期、緊急事態宣言の発令など、緊迫した状況が続きました。この間、コロナ対応以外でも、英国のEU離脱、アメリカ大統領選挙の混乱、「ブラック・ライヴズ・マター」デモ、香港の国家安全維持法施行、菅首相・新内閣の誕生、レジ袋の有料化など、国際情勢や人々の社会生活にも影響を与えるような出来事が多くありました。また、大坂なおみ選手の全米オープンテニス優勝、将棋の藤井聡太七段の二冠達成、スーパーコンピュータ「富岳」が計算速度で世界一、小惑星探査機はやぶさ2の帰還など、明るい話題がコロナ対応に疲れた心を和ませてくれました。

学校では、3月からの一斉臨時休業、6月からの段階的な再開を経て、どうにか遅れた学習を取り戻すことができましたが、まだまだ油断はできません。学校で暮らす一人ひとりが、今後も感染症対策をしっかりと行い、「with コロナ」の時代を乗り切っていく必要があります。新たな年も、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を祈りつつ、青葉台中学校の生徒のみなさんの活躍がたくさん見られることを期待しています。青葉台中の生徒・保護者・職員、そして青葉台中を支えていただいている全ての皆様にとって、良い年になりますように。

### 2年生人権標語（校長のお気に入り作品）

- おくりもの みんながみんな だれかの大切な人
- 人に使おうこの3つ 勇気 やさしさ 思いやり
- 伝えよう自分の心 聞いてみよう相手の気持ち
- いただきます 思いやりは心のごちそう
- 共生社会 一人一人が 意識を持とう
- みんな違って当たり前 あなたらしくて素敵だよ
- 支え合う みんなの力 無限大
- 学校に 毎日来れる 幸せさ
- 笑える生物 ホモサピエンス
- 自分だけ 楽しんだ時間 それいいの？
- 「ありがとう」心と心をつなぐ魔法の言葉

### 1年生人権標語（校長のお気に入り作品）

- その笑顔 世界へ伝染 平和の一步
- 外見で なにが分かるの 本当の私
- 大丈夫 一人じゃないよ 皆が味方
- 気づこう 見えない心の壁 築こう 希望のあふれる世界
- 「普通じゃないね」普通ってなに？ 世界には75億人の普通がある
- 『ありがとう』 貴方にとっては当たり前 相手にとっては たからもの
- ダメ絶対 見て見ぬふりも 同じだよ
- 優しさは 何より強い 武器なんだ
- 「よくない」と 言えたら君は 凄い人



## 体育活動優秀生徒

3年間にわたり保健体育の授業や部活動などの体育活動全般において、顕著な実績やリーダーとしての活躍があった生徒を、横浜市立中学校体育連盟が毎年「体育活動優秀生徒」として表彰します。今年度の青葉台中の「体育活動優秀生徒」は次の2名です。

3年3組 紺野 竣平 (こんの しゅんぺい) さん

3年4組 真鍋 優 (まなべ ゆう) さん

## 桐蔭横浜大学の学生が 体育の授業を実施

12月1日(火)4校時、2年生の一部のクラスの保健体育の時間に、桐蔭横浜大学の学生が来校し、ICT機器を活用した「体づくり」の授業を行いました。科学的な視点から運動の効果などについて確認をする機会となりました。



### 新型コロナウイルス感染症を学ぶための映像資料

横浜市教育委員会などが協力し、映像制作会社YELLOWが制作した映像資料が公開されました。ご家族で一緒に見て、家庭での感染防止に役立ててください。

<https://youtu.be/ojmeMWq4ill>

最後の2文字は、小文字のエル、大文字のアイです。



## ★1月の主な予定★

※ ○数字は授業時間を示しています。(①は1校時)

12/26(土)～1/5(火) 冬季休業、1/1(金) 元日

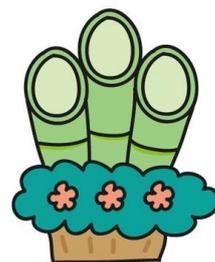
12/28(月)～1/4(月)は、平日も応答メッセージ対応となります。

- 1/6(水) 3学期始業式 8:30、①学活、②③授業、④総合、学級相談、昼食なし
- 7(木) 学級相談
- 11(月) **成人の日**
- 13(水) 中評
- 15(金) 生徒朝会
- 18(月) ⑥避難訓練(帰り学活含む 清掃あり)
- 19(火) 総下校 15:45 (⑤帰り学活含む 清掃なし)
- 21(木) 専門委員会 15:45 (⑥帰り学活含む 清掃なし)
- 22(金) 学校朝会
- 25(月) 総下校 15:45 (⑤帰り学活含む 清掃なし)
- 26(火) 3年私立出願(3年授業・昼食あり)、1・2年は平常授業
- 27(水) 青葉区個別支援学級合同学芸会(青葉公会堂) 午前中
- 28(木) 2年校外学習(東京グローバルゲートウェイ)  
1・3年学年内授業

ハマ弁・ひより弁当販売なし  
6日(水)  
28日(木)は、2年のみなし

スクールカウンセラー来校日  
8日(金)、15日(金)、  
22日(金)、29日(金)

毎週水曜日は「週1回ハマ弁推奨日」です



# 冬休み中の新型コロナウイルス感染拡大防止対策 についてのお願い



手洗い

換気

密集回避

密接回避

いよいよ12月26日から11日間の冬休みとなりますが、現在、全国的に新型コロナウイルス感染警戒レベルが続いています。

つきましては、ご家庭におかれましても、このような状況下での冬休みという認識のもと、次の事項を再確認いただくとともに、冬休み中も継続して新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた対応の徹底をよろしくお願い致します。

- 1 朝起きたら、必ず体温を測る（健康観察票の記入）
- 2 風邪症状（発熱・せき・のどの痛み等）や味や臭いを感じないなどの症状があれば自宅で静かに休養し、外出はしない。また必要があればかかりつけ医等に相談する。
- 3 外出時は、必ずマスクを着用すると共に、可能な限り不要不急の外出は避け感染拡大防止に努める。
- 4 こまめに手洗い・うがいを行う。

**★冬季休業期間に、お子様が新型コロナウイルス感染症（陽性）と診断された場合は、保護者の方が日付に応じて次の場所に連絡してください。  
（PCR検査時及び陰性の場合は連絡不要です）**

<いずれの場合も受付時間帯 8時30分～17時00分>

・12月28日（月） 及び 1月4日（月）

横浜市教育委員会事務局北部学校教育事務所 電話944-5978

※上記電話番号は、陽性の場合など緊急時の使用に限ります。

・上記以外の平日（1月5日のみ） 青葉台中学校 電話983-1062

※12月29日（火）～1月3日（日）に陽性と診断された場合については、公的機関の休庁期間のため1月4日（月）以降にご連絡ください。

## 令和2年度「学校評価アンケート」集計結果について

校長 森 博昭

今年度は、昨年度末から続く新型コロナウイルス感染症感染防止対策の影響で、保護者の皆様には、生徒の学校での様子をご覧いただく機会がほとんどありませんでした。そのため、毎年、学校運営の改善のために御協力をいただいている「学校評価アンケート」につきましては、例年通りの設問項目で「学校評価アンケート」にお答えいただくことは難しいと判断いたしました。そこで、今年度の特殊な事情を鑑み、新型コロナウイルス感染症に係る学校としての対応や取組について、5つの設問項目に絞ってお尋ねしました。保護者の方からは、428 通の回答をいただきました。

(世帯数回収率 89.5%) また、設問項目に関する内容以外にも、本校の教育活動についてお気付きの点や、具体的な改善案などについて、記述欄に様々な御意見をいただきました。御協力に深く感謝申し上げますとともに、設問への回答の集計結果及び貴重な御意見等をしっかりと分析・検証して、今後もしばらく続くと思われる新型コロナウイルス感染症への対応や、学校運営の改善に生かしていきたいと考えております。

アンケート回答で「評価できる」「まあ評価できる」を肯定的な回答(左の2列)、「あまり評価できない」「評価できない」を課題として受け止められている回答(右の2列)として捉え、集計した結果が次の通りです。

### 設問に対する選択回答の集計結果

	項 目	評価できる		評価できない	
1	45分授業・7時間目の設定により、年度末までに履修内容を終える見通しとなったこと。	68%	30%	2%	0%
2	休み時間5分短縮による3密回避、授業時間確保、放課後の活動時間の創出。清掃時間の短縮、教室環境の整備、全職員での消毒活動。	75%	23%	2%	0%
3	諸行事中止の中で、体育祭競技のルール見直し等による新たな形式での実施と、合唱コンクールに代わる合唱発表の実現。	58%	39%	2%	1%
4	各部活動の実情に応じた練習の実施。	62%	35%	2%	1%
5	学校だより、学年・学級通信、保健だより、学校ホームページ、メール配信などの情報提供と地域・保護者との連携。	68%	29%	2%	1%

5つの設問項目とも高い評価をいただきましたが、この結果に甘んずることなく、引き続き感染症対策を十分に行いながら、教育活動の充実に努めてまいります。また、記述欄には、保護者の皆様からの不安の声もいくつかありました。まず、「一斉臨時休業期間中のコミュニケーション不足」については今回の反省も踏まえて、今後同様のことがあれば工夫・改善してまいります。そのことにも関連する「学校と家庭をオンラインで結ぶこと」については、横浜市立学校全体で環境が整いつつありますので、状況を随時お知らせします。「履修内容の修了＝生徒の習得か？」ということについては、生徒の理解度を確認しながら必要に応じて授業等でフォローしてまいります。「休み時間短縮に伴う生徒への負担」については、今後生徒の意見も聞きながら検討してまいります。その他「授業等での感染症対策」「行事等の実施判断・保護者の参観」「部活動の実施時間・保護者の応援」等については、原則として国及び市のガイドラインに沿った形で行っていますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。様々なご意見、ご感想をありがとうございました。